

ムッシェだより

令和元年6月28日(金)

今年度も園では日常保育の中に“ムッシェ保育”を取り入れています。

ムッシェ保育とはどのようなものか知っていただきたく“ムッシェだより”を制作しました。



ムッシェ保育とは？

スウェーデンで 1970 年代の半ばに開発された環境教育法のムッシェ教育方法を取り入れた保育です。

ムッシェ教育方法とは、“子どもは自然の中で遊ぶことを通して自然のことを学ぶ”という考えに基づいています。

自然の中で遊び、自然と触れ合う中で自然の大切さをお子さんに伝えられるように保育しています。



ムッシェさんとは？

ムッシェの語源はスウェーデン語で土壌を意味するもので土は地球上のすべての命の根源であり、人間もまた土とつながっているのだということを伝えたいという願いがムッシェの名前には込められています。ムッシェさんは自然保護の妖精で森に住み、森に遊びに来た子どもと遊びます。

子ども、そして動物とも話ができて、挨拶は“コリコック”です。

ムッシェは生きているものに気を配り、自然にゴミを捨てないように、自然を大切にしなければならぬことを教えてください。



ピクチャーシアターを見たよ



風車を作って風と遊んだよ！



ミミズを見つけたよ



どんな感触？？



コリコック!!
ムッシェだよ

〒957-0053
新発田市中央町 1-1-10
百華保育園
Tel (0254)22-3288
Fax(0254)23-6425

ムッシェ保育担当
谷内田 弘江・清野 裕美

保育園での取り組み

※一年間のねらいを立ててムッシェ保育に取り組んでいます。
◎乳児組→ねらい：自然の中での活動を通し、四季を感じながら身体機能を高めていく。

取り組み

- 散歩や戸外遊びなどを通して自然に触れて遊びます。
- 一年を通して風と遊びます。



◎幼児組→ねらい：自然の中で五感を使った活動を通し、自然を大切にする気持ちを育てる。

取り組み

- 散歩や戸外遊びなどを通して自然に触れて遊びます。
- ムッシェ誕生についてのピクチャーシアターを見たり自然のエチケット(ごみ拾い)をしたりしてムッシェを知り自然について学びます。
- 一年を通して風と遊びます。
- 百組は自然界の仕組みや自然を大切にすることを育む体験をします。



『森のムッシェ協会新潟』の加盟園が取り組む日常の保育に「森のムッシェ教室」を取り入れた保育実践(ムッシェ保育)を季節ごとに紹介した本が出版されました。百華保育園の取り組みも紹介されています！親子文庫で貸し出中です！！